









表紙共4枚

# 健軍144号建物冷蔵冷凍庫補修

表紙	健軍144号建物冷蔵冷凍庫補修						図面番号	1/4
図名	表紙						作成年月日	
業務隊長	管理科長	営繕班長	電気係長	工事企画主任	管財主任	施設管理係	作成者	
								
所屬	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科							

# 仕 様 書

- 1 件 名  
健軍144号建物冷蔵冷凍庫補修
- 2 総 則
- 3 工事場所  
熊本県熊本市東区東町1-1-1 陸上自衛隊健軍駐屯地内
- 4 工事概要  
144号建物に設置している冷凍庫（室内機2台、室外機2台）の更新・・・1式

- 5 一般事項
- (1) 本工事は本設計図書によるほか、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準仕様書（機械設備工事編、電気設備工事編）現行版」「公共建築設備改修工事標準仕様書（機械設備工事編、電気設備工事編）共通仕様書という。）及び関係諸法規を順守して実施するものとする。
  - (2) 本工事实施に際しては、既設の施設等に損傷を与えないように実施すること。
  - (3) 作業上、軽微なもので当然必要と思われる事項は、本仕様書に記載なくとも監督官の指示により実施するものとする。
  - (4) 工事完了後、部隊検査官立会の上、完了検査を実施する。
  - (5) 本工事で生じた発生材のうち、監督官が指示する鉄屑等については、種類毎に整理したうえ、指定場所へ搬入し、所定の調書を添えて官側へ引き継ぐものとする。その他の発生材は関係法令に基づき、請負者の責任において全て構外に搬出し、処分するものとする。その際、産業廃棄物管理票の写しを速やかに監督官へ提出するものとする。
  - (6) 本工事においては、原則として電気及び水は官給しないものとする。使用する場合は、監督官と調整の上、所要の手続きを実施して使用すること。また、使用に要した費用は請負業者の負担とする。

- 6 特記事項
- (1) 撤去機器

設置箇所	既存 型番・メーカー	使用冷媒	数 量
冷凍庫	LVF4JAA (ダイキン工業㈱)	R22	2台
	屋 外		1台
	LRF4JA1 (ダイキン工業㈱)		1台
	LRF4JA2 (ダイキン工業㈱)		1台

- (2) 冷凍庫機器設置箇所及び取替機器の種類は下記同等品以上とし、承認図を提出し監督官の承認を得るものとする。

設置箇所	新設 型番・メーカー	電 源	能 力	使用冷媒	数 量
冷凍庫	LVFP5AC (ダイキン工業㈱)	三相 200V	冷却能力 5.3KW	R410A	2台
屋 外	LRFP5AC (ダイキン工業㈱)		圧縮機出力 4.0KW		2台

### (3) 保温の使用区分

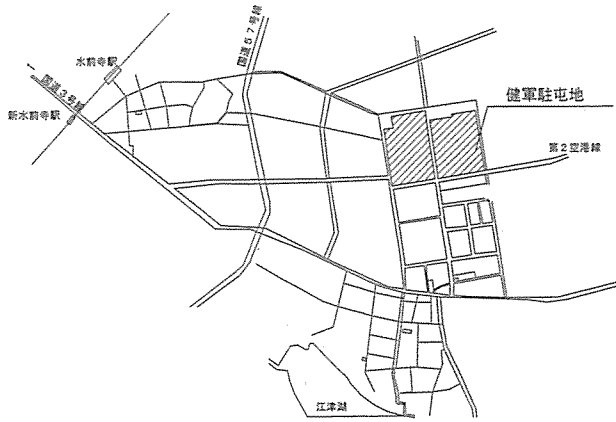
保温対象	施工箇所	保温の種類	保温の種類
冷媒管	機械室内	B・(イ)・VI又は	ロックウール又は、グラスウール（保温厚さ30mm） (1) 保温箔 (2) 鉄線 (3) ポリエチレンフィルム (4) 原紙 (5) アルミガラスクロス
		B・(ロ)・VI	
冷媒管	天井内	C、・(イ)・VI又は	ロックウール又は、グラスウール（保温厚さ30mm） (1) 保温箔 (2) 鉄線 (3) 原紙 (4) アルミガラスクロス
		C、・(ロ)・VI	
冷媒管	屋外露出	E、・(イ)・VI又は	ロックウール又は、グラスウール（保温厚さ30mm） (1) 保温箔 (2) 鉄線 (3) ポリエチレンフィルム (4) ステンレス鋼板
		E、・(ロ)・VI	
ドレン管	機械室内	b・(イ)・VII又は	ロックウール又は、グラスウール（保温厚さ30mm） (1) 保温箔 (2) 鉄線 (3) 原紙 (4) アルミガラスクロス
		b・(ロ)・VII	

- (4) 本工事で使用する材料等は監督官の検査を受け合格した材料のみを使用するものとする。
- (5) 室外機の基礎は、既設基礎を利用するものとする。ただし、既設基礎との取り合いが合わない場合は、架台等を利用し、堅固に取り付けるものとする。
- (6) 作業完了後、気密試験・試運転調整を実施し、動作及び機能確認を行うものとする。
- (7) 本工事で回収した冷媒ガスは適正に処置し、回収フロン受入証明書等を提出するものとする。

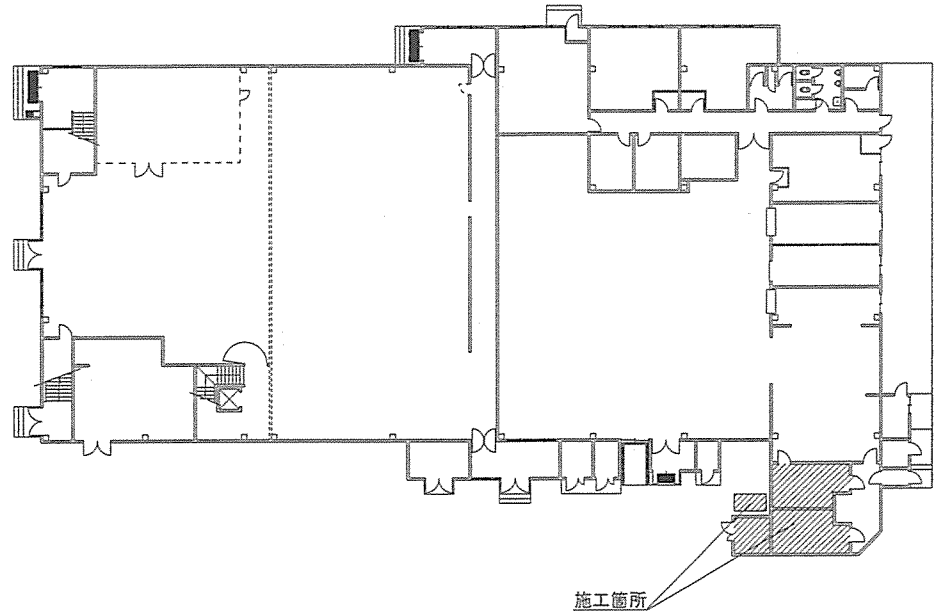
### 7 提出書類

- (1) 監督官が指示する書類については、提出期限を遵守し監督官に提出するものとする。
- (2) 本工事の工事写真はカメラ（カラー）又はデジタルカメラを使用し、施工前、施工中、施工後及び監督官が指示する箇所の写真を撮影し薄冊（A4版）に整理して監督官に提出するものとする。

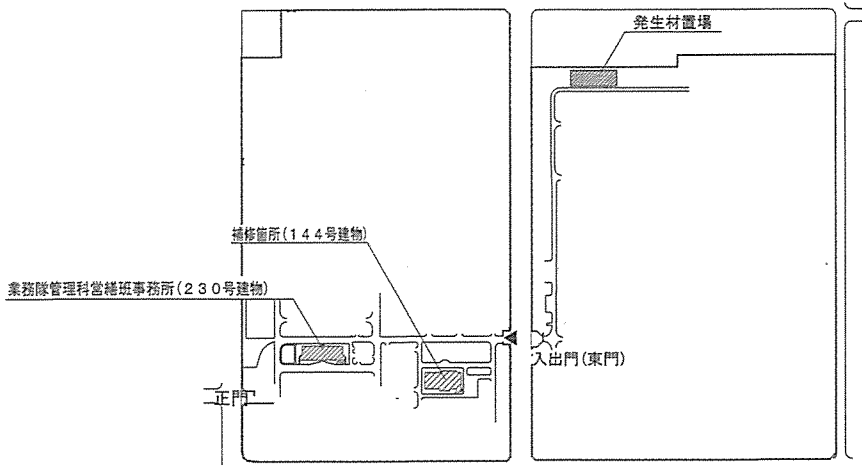
件 名	健軍144号建物冷蔵冷凍庫補修	図面番号	2/4
図 名	仕 様 書	作成年月日	
所 属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



健軍駐屯地案内図 S=1/X

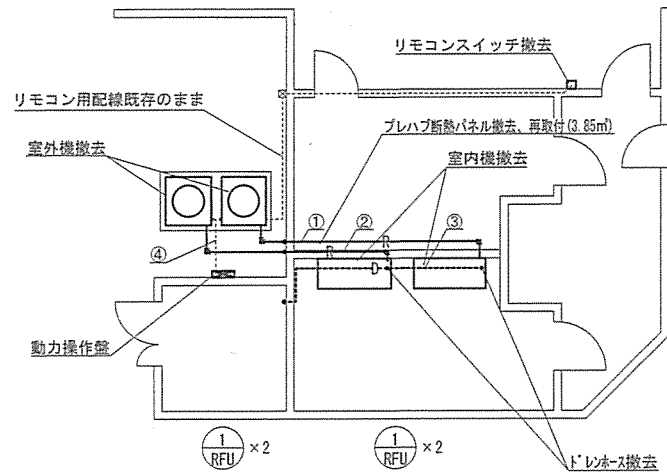


144号建物平面図 S=1/350

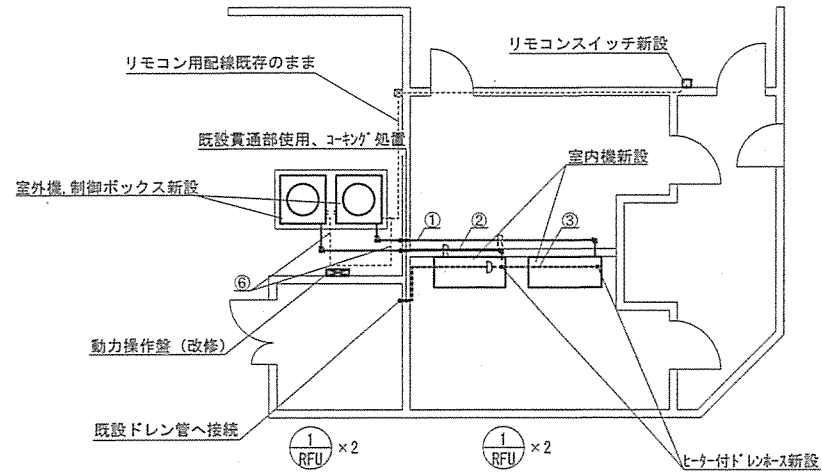


健軍駐屯地配置図 S=1/X

件名	健軍144号建物冷蔵冷凍庫補修	図面番号	3/4
図名	案内図・配置図・144号建物平面図	作成年月日	
所屬	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



144号建物撤去平面図 S=1/100



144号建物新設平面図 S=1/100

室内外機器表 (撤去)

記号	既存 型番・メーカー	数量	備考
① RFU	LVF4JAA (ダイキン工業㈱)	2台	冷凍庫内
② RFU	LRF4JA1 (ダイキン工業㈱)	1台	屋外
③ RFU	LRF4JA2 (ダイキン工業㈱)	1台	屋外

冷媒用銅管口径・数量表 (撤去)

記号番号	液側	ガス側	接続電源	数量	数量(屋外)
①	12.7φ	22.2φ	CVV2 <sup>□</sup> -7C	3.30m(天井内)	3.95m (うち立上り3.05m)
②	12.7φ	22.2φ	CVV2 <sup>□</sup> -7C	1.85m(機械室内)	5.30m (うち立上り2.65m)

\* 既設の保温は、グラスウール・アルミガラスクロス巻である。

室内外機器表 (新設)

記号	新設 型番・メーカー	数量	備考
① RFU	LVFP5AC (ダイキン工業㈱)	2台	冷凍庫内
② RFU	LRFP5AC (ダイキン工業㈱)	2台	屋外

冷媒用銅管口径・数量表 (新設)

記号番号	液側	ガス側	接続電源	数量	数量(屋外)
①	9.5φ	22.2φ	CEE2.0-10C	3.30m(天井内)	3.95m (うち立上り3.05m)
②	9.5φ	22.2φ	CEE2.0-10C	1.85m(機械室内)	5.30m (うち立上り2.65m)

ドレン (配管用炭素鋼細管) 配管口径・数量表 (撤去)

記号番号	ドレン口径	数量	数量(屋外)
③	25A	4.35m(機械室内)	(うち立上り1.55m)

\* 既設のドレン管保温は、ポリステレンフォーム・アルミガラスクロス巻である。

制御ボックス機器・数量表 (新設)

型番・メーカー	数量
BRR8C2 (ダイキン工業㈱)	2個

\* 制御ボックスへ庫内への配線は、メーカー仕様によるものとする。

ドレン (配管用炭素鋼細管) 配管口径・数量表 (新設)

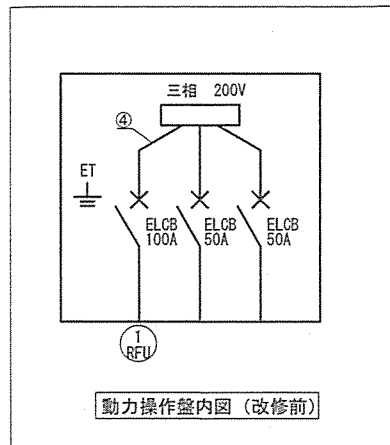
記号番号	ドレン口径	数量	数量(屋外)
③	25A	4.35m(機械室内)	19.4m (うち立上り11.55m)

電気配線口径・数量表 (新設)

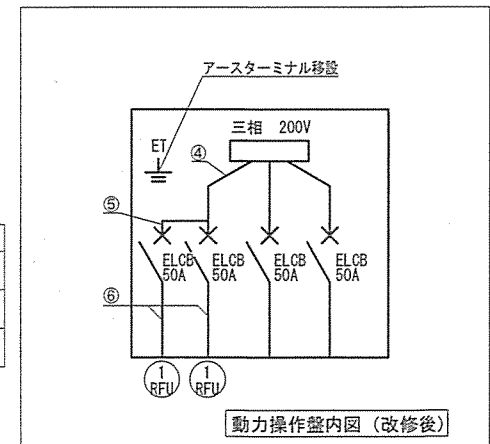
記号番号	電源：容量	配線口径	数量
④	三相 200V : 5.51kW	IV 8° × 3 E5.5° (22)	0.2m(既存のみ)
⑤	三相 200V : 5.3kW	IE5.5° × 3 (22)	1.2m
⑥		CE3.5-3C. E2.0 (22)	4.9m

リモコン機器・数量表 (新設)

部屋名	型番・メーカー	数量
下処理室	BRC13E1 (ダイキン工業㈱)	1個



動力操作盤内図 (改修前)



動力操作盤内図 (改修後)

件名	健軍144号建物冷蔵冷凍庫補修	図面番号	4/4
図名	144号建物撤去・新設平面図	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		